

高等部（知的障がい）1年「性情報への対応について」 （保健体育科 科目 保健〔1段階〕）



1. 単元名 「保健」～性に関する情報への対処～

2. 単元の目標

- ア 心身の発育・発達、傷害の防止及び疾病の予防等を理解するとともに、健康で安全な個人生活を営むための技能を身に付けること。（知識及び技能）
- イ 健康・安全に関わる自他の課題を発見し、その解決のための方策を工夫したり、仲間と考えたりしたことを他者に伝えること。（思考力、判断力、表現力等）
- ウ 心身の発育・発達や、健康・安全に関わる自他の課題を発見し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。（学びに向かう力、人間性等）

3. 単元について

本単元では、心身の機能の発達に関することについて、生徒が身体の形態的な発育や性徴に関心を持ったり、自分の身体の状態を考えたりすること、思春期における心身の発達や性的成熟に伴う身体面、心理面、行動面などの変化に関わり、自分の行動への責任感や異性を理解したり、尊重したりする態度が必要であることを理解できるよう指導する。また、生徒が身体的な成熟に伴う性的な発達に対応し、一人ひとりの性に対する考え方や行動が違うことを踏まえ異性の尊重、性情報への対処など性に関する適切な態度や行動の選択が必要となることを理解できるようにする。特に、性情報への対処については、書籍やインターネット上などからも簡単に性に関する情報を入手することができること、SNSなどを通じた誤った情報から性犯罪などの事件・事故に巻き込まれる場合があることなどを踏まえ指導する。

また、健康・安全に関わる自他の課題を発見し、その解決のための方策を工夫したり、仲間と考えたりしたことを他者に伝えることでは、健康に関わる事象や健康情報などにおける自他の課題を発見し、自他における健康・安全に関する内容について思考し、判断したことを他者に表現できるように指導する。

そして、生徒が、心身の発育・発達や、健康・安全にかかわる自他の課題について発見し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養うことができるよう指導する。

4. 指導計画

	学習内容	知	思	態	○おもな学習内容 ・学習活動
第1時	◆心身の機能の発達に関すること	○	○		○思春期における心身の発達や性的成熟に伴う身体面の変化について ○心身の発達や性的成熟には個人差があることについて ・後ろ姿の絵で男女の体つきの特徴や変化がはっきり現れてくる時期について話し合う。 ・内分泌の働きによる生殖に関わる機能の成熟について知る。 ・男子では射精、女子では月経が見られ、妊娠が可能となることを知る。 ○心理面の変化について ・思春期の不安や悩みの解決、性的な発達の対応について知る。 ・欲求やストレスへの対処と心の健康について話し合う。
第2時	◆異性の尊重と自分の行動への責任	○			○行動面の変化について ・性的関心が高まると性衝動が生じる場合があることを知る。 ・性ホルモンによって脳が刺激され性衝動が生じることについて、「異性


				<p>に触れてみたい」などの例を挙げて考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・性衝動のままに行動をすると、相手の気持ちを傷付けることがあることを知る。 ・教員のロールプレイや事例映像を参考に性衝動をコントロールする必要があることを知る。
第3時	◆異性の尊重と性情報への対処①		○ ○	<p>○誤った性情報への対処に関することについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・身近な性情報や性衝動をあおるような性情報の入手方法について考える。 ・性情報の事例が、必要か不必要か、信頼できるかできないかについて話し合う。 ・誤った情報で自他を傷付けることがないように、行動の選択について考える。
第4時	◆異性の尊重と性情報への対処②		○ ○	<p>○性トラブルの未然防止とその具体的な方策に関することについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・インターネットで個人の悩みや不安を相談することの効果や課題を考える。 ・性情報に惑わされず、安心・安全に生きていくためには何ができるかを考える。 ・インターネットで不安や悩みを解決することが、本当に正しいのか話し合う。 ・信頼できる情報は何か考え探してみる。
第5時 (本時)	◆異性の尊重と性情報への対処③		○	<p>○性トラブルにあっってしまったときの対処について①</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会の傾向（性被害の状況）について知る。 ・性暴力被害につながりやすい事例について知る。(JK ビジネス、SNS 被害など) ・「勝手に相手のスマホを見る」「裸の画像を無理やりとる」など、デートDV に当てはまることは何かを考える。
第6時	◆異性の尊重と性情報への対処④ (まとめ)		○ ○	<p>○性トラブルにあっってしまったときの対処について②</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分や他者の人格を尊重した行動について話し合う。 ・各自治体の相談窓口などについて知り、被害にあったときの対処を話し合う。

5. 展開例 (5/6)

(1) 本時の目標

- ・身近な性トラブルについて知り、トラブルにあっってしまったときの対処について考えよう。(思考・判断・表現)

(2) 展開 □ : ねらい ■ : 学習内容 ■ : 発問・指示など

	主な学習内容・学習活動	○指導上の留意点 ◆評価
導入	<p>・前時までの学習内容を振り返る。</p> <p style="background-color: #ffe0b2; padding: 5px; border: 1px solid #ccc;">なぜ、性被害は増えているのだろう？</p> <p>1 社会の傾向について知る。</p> 	<p>○性情報への対処について前時までを振り返る。</p> <p>○統計から子どもの性被害の状況等を説明する。</p> <p>○なぜ性被害が増えているのか考えさせる。</p> <p>○事犯の被害生徒の主なアクセス手段がスマートフォンであり、SNS に起因する事犯が増加していることから、自ら性トラブルを招いてしまうことに気付かせる。</p> <p>・「Twitter」に起因した被害生徒が全体の 35.3% など、身近なアプリに起因する被害者数が増加していることに気付かせる。</p>

	<ul style="list-style-type: none"> 平成 25 年以降増加傾向にあり、被害者は中高生が 9 割近くに上ることを警察庁の統計から知る。 被害者のアクセス手段「スマートフォン」が 1701 人と多く「Twitter」221 人、「Instagram」160 人などの状況を知る。 被害者のうち、「スマートフォンなどのフィルタリングの利用なし」が 85.5%であることを知る。 	<p>○前時に学んだ、誤った情報や心情をあおる情報も混在していることに気付かせる。</p>
展開	<p>2 本時のねらいを知る。</p> <div style="border: 1px solid blue; border-radius: 10px; padding: 5px; text-align: center; margin: 10px 0;"> 身近な性トラブルについて知り、トラブルにあっってしまったときの対処について考えよう </div> <p>3 性トラブルにつながりやすい事例を考えてみよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> JK ビジネス、デート DV、SNS 被害など聞いたことがあっても、実態をよく知らない事例について考える。 <div style="background-color: #f9cb9c; padding: 5px; margin: 10px 0;"> デート DV になるのはどれで、何が問題？ </div> <p><予想される反応></p> <ul style="list-style-type: none"> 「JK-女子高生?」「デート?」など気軽な反応。 「DV って虐待?」など今ある知識で考える。 <ul style="list-style-type: none"> デート DV に当てはまると思う項目にチェックし何が問題(相手にされて嫌と思うか)をワークシートに記入する。 	<p>○事例を提示し、JK ビジネス、デート DV、SNS 被害などは、身近なところに潜み、だれにでも起こり得ることに気付かせる。</p> <p>○(事例)のすべてがデート DV にあたることを伝え、恋人との関係を見直してみようとする姿勢につなげる。</p> <p>○JK ビジネスの被害事例を提示し、「JK 散歩」や「JK コミュ」などの気軽な言葉であっても、危険なアルバイトであることに気付かせる。</p> <p>○SNS 被害について、Instagram」の投稿から「ストーカー被害にあう」「元彼にプライベート画像をネットに流される」などの身近な事例もあることに気づかせる。</p> <p>◆【思考・判断・表現】</p> <p>身近な性トラブルについて知り、トラブルにあっってしまったときの対処について考えている。 (観察・ワークシート)</p>
	<p>4 学習のまとめをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> 振り返りシートに、今日学んだことを記入する。 	
まとめ		

(3) 資料等

- ・文部科学省：子供や若者を性暴力の当事者にしないための「生命（いのち）の安全教育」の教材等について
- ・参考：東京都練馬区ホームページより ～デート DV と性暴力～

6. 他教科との関連

(1) 特別活動との関連

本単元の「異性の尊重と性情報への対処」は、高等学校学習指導要領における特別活動のホームルーム活動と関連付けて指導することが考えられる。関連する内容は、以下の部分である。

(2) 日常生活や学習への適応と自己の成長及び健康安全

ア 自他の個性の理解と尊重、よりよい人間関係の形成

自他の個性を理解して尊重し、互いのよさや可能性を発揮し、コミュニケーションを図りながらよりよい集団生活をつくること。

オ 生命の尊重と心身ともに健康で安全な生活態度や規律ある習慣の確立

節度ある健全な生活を送るなど現在及び生涯にわたって心身の健康を保持増進することや、事件や事故、災害等から身を守り安全に行動すること。

これらの内容の指導に当たっては、生徒の知的障がいの状態や経験等に応じて内容を適切に選択し、日常生活の中から課題等を例示して具体的に指導することが大切である。

テーマ「性^{せい}トラブルにあってしまったときの対処^{たいしよ}について①」

Q. なぜ、性被害^{せいひがい}は増えているのだろう？

Q. デートDVになるのはどれで、何^{なに}が問題^{もんだい}？

じれい
 (事例) デートDVとは？「チェック☑してみよう」

あ おも
 ※当てはまると思うものすべてに☑してください

あいて きず ぼうげん
 ① 相手が傷つくような暴言をはく

け もの な
 ② たたく、蹴る、物を投げる

かって あいて み
 ③ 勝手に相手のスマホを見る

いせい れんらくさき け
 ④ 異性の連絡先を消させる

はだか がぞう どうが むり
 ⑤ 裸の画像や動画を無理やりとる

せいこうい きょうよう ひにん きょうりよく
 ⑥ 性行為を強要する・避妊に協力しない

なに ^{かんが}
何がいけないことなのか 考えよう

えら ^{ばんごう}
選んだ番号は () です。

なに
何がいけないかというと、

例) ・ ①は ^い ^{あいて} ^{きず} ^{おも}
言われた相手は傷つくと思うからです。

・ は、

・ は、

・

・

・

・

☆JK ビジネスとは？

- ・JK リフレ (マッサージ店で添い寝やハグをするバイト)
- ・JK 散歩 (男性客とデートするバイト)
- ・JK コミュ (室内で男性客と会話やゲームをするバイト)

これらのアルバイトの何が心配なのか考えよう

☆SNS被害とは？

- ・SNS からストーカー

(SNS に投稿した写真から自宅を特定され、ストーカー被害にあった)

- ・元カレからのリベンジポルノ

(別れた恋人に交際時に撮られた性的な画像や動画をネットに流された)

被害にあわないためには、どうしたらよいだろう？

まとめ. 今日勉強したこと